

授 業 科 目 名		必修の区分	単位数	開 講 年 次
商業科指導法			2	1～4年・後期集中
講 師 名	所 属	ワイルド・場所		連 絡 先
井上 仁志				
講義目的	<p>社会経済の発展と商業教育の変遷を顧みるとともに、新しい商業教育の理論と実践について理解する。</p> <p>高等学校商業科専門科目「課題研究」の教材開発能力を演習によって身につけ、効果的な授業への応用について考察する。</p>			
講義内容 授業計画	<p>1. 講義内容</p> <p>商業教育の歴史、学習指導要領の変遷をたどりながら、時代背景と共に変化してきた商業科の各教科目と教育目標を理解する。その上で商業教育の今日的課題、今後の商業教育のあり方について考察を加える。</p> <p>生活の中での経済事象を教材化しながら授業実践に結びつける商業教育の実学教育的要素を、商業科の専門科目「課題研究」の授業実践を通じ、教材開発演習を行う。受講生全員が必ず模擬授業を通して実習する。</p> <p>2. 授業計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>～ 商業教育の歴史，商業教育の発展と推移、戦後の教育改革と商業教育，商業科目と教科の組織</li> <li>～ 学習指導要領改訂と商業教育，商業科の教育課程，学校設定科目と商業教育，商業科における教育課程</li> <li>～ 「課題研究」の学習指導法研究と授業実践</li> </ul> <p>学生自ら開発した教材を利用した模擬授業を通じて、より発展的な教授法を習得する。学習指導案の作成，受講生相互による授業評価ディスカッションを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>～ 商業教育と進路指導，商業教育活性化の方策と今後の展望</li> </ul>			
テキスト	<p>1. 文部省（現文部科学省）『高等学校学習指導要領解説 商業編』（実教出版）</p> <p>2. 笈川達男『商業教育の歩み 現状の課題と展望』（実教出版）</p>			
参考文献	<p>随時参考資料を配布する。</p>			
成績評価の基準	<p>次の4点を評価の資料にする。</p> <p><u>出席状況</u> 本講は教職科目という性格上、受講者には教師としての資質を要求する。教師の教育活動の中で最も「授業」が重要であり、何よりも「授業」を大切に考えるという観点から、本講に対する欠席，遅刻，早退など、受講時間を自ら縮小する行為はいかなる理由があっても厳しく評価する。</p> <p><u>模擬授業</u>（実習態度，教材準備，授業全般）</p> <p><u>学習指導案</u></p> <p><u>試験</u></p>			
履修上の注意 履修要件				
備 考				

本学の配布資料を参照してください。